

## 春季リーグ戦開催にあたって

関東学生卓球連盟会長 甘竹 秀雄



春季リーグ戦を迎えるにあたり、各校新しい戦力が加わり、どのような戦いが繰りひろげられるのか、とても楽しみです。

昨年度は、インカレを制した男子明治大学、女子淑徳大学をはじめとし、全日本学生選手権4種目、全日本学生選抜選手権2種目と、日学連主催大会計8種目すべてを関東学連所属の大学が制覇するという、学生卓球界を関東学連が牽引した一年でした。

昨年横浜で開催されました世界選手権では、明治大学水谷選手がダブルスで銅メダルを獲得し、シングルスでもベスト16に入り、女子では淑徳大学の石垣選手がシングルスでベスト64に入りました。また水谷選手は今年1月の全日本選手権では、シングルスとダブルスで4連覇という偉業を達成しました。彼ら全日本チャンピオン、世界選手権代表が活躍し、また学生卓球界のタイトルを持つ選手や大学がひしめく関東学生リーグは、まさに学生卓球界の憧れの場であり挑戦の場でもあります。

加盟各校が強い決意のもと高い目標を掲げ、それぞれの大学の、また選手一人ひとりの名誉をかけ、この伝統ある関東学生リーグ戦で、歴史の一ページとなるよう、活躍してくれることを大いに期待しております。

今大会開催にあたりご尽力頂きました関係会社各位、協力審判員の皆様、学生幹事諸君、各ブロック幹事校、OB連盟、理事の方々ならびに国立競技場代々木第二体育館、東京武道館、リーグ戦会場を提供していただきました各大学の皆様に対しまして、心より感謝申し上げます。皆様には今後ともより一層のご指導ご協力をお願い申し上げ、開催のご挨拶といたします。

## 関東学生卓球春季リーグ戦開催にあたり

関東学生卓球連盟理事長 鈴木 一 雄



まちにまった平成22年度大学卓球シーズンの幕開けである「関東学生春季リーグ戦」がいよいよスタート致します。

全国高校卓球界より集まったエリート選手の激しい戦いが繰り広げられます。これまで数多くの名選手が当リーグ戦の中で戦い成長し日本代表となり世界に飛び出し活躍の場を生み出すきっかけとなった輝かしい大会でもあり日本卓球界の歴史を築いてきました。

特に新人選手の諸君出場する機会があれば、先輩の選手に胸を借り思う存分ガッツあふれるプレーをして次世代のエースに成長していただきたい、また迎え撃つ選手も昨年秋からこの春にかけ一段と成長したプレーを見せチームの期待に答えていただきたいと思います。

本年の大学関連で決定している国際大会は、7月香港で「アジア大学選手権」が開かれ当連盟所属校より男女各3名が選ばれております。他には日韓交流戦・ジャパンオープンなどありその大会にも当連盟所属選手が一人でも多く選ばれる様期待したいと思います。

「関東学生リーグ戦」が世界に羽ばたく選手をめざす戦いの場として活気・元気・熱気ある戦いで応援する各校の先輩・後輩そして支援していただける学生卓球ファンの皆様に感動を与えられるよう役員・選手一丸となって頑張りたいと思います。

最後に本大会を開催するにあたりご協力・御尽力・ご支援いただきました関係会社各位また協力審判の皆様・学生幹事・各会場関係の皆様には厚く御礼申し上げます。